

15 介護保険サービス受給者数

(単位:人)

年度	区分	総数	居宅サービス	施設サービス			地域密着型サービス 認知症対応型	予防サービス
				介護福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設		
平成16年	旧水海道	10,424	7,700	1,582	984	158	-	-
	旧石下	4,800	3,600	892	290	18	-	-
平成17年	旧水海道	16,483	12,051	2,823	1,340	269	-	-
	旧石下	3,517	2,616	721	180	-	-	-
平成18年	常総市	17,985	12,694	2,956	1,387	283	665	-
平成19年	常総市	18,901	13,116	3,227	1,406	278	737	137
平成20年	常総市	19,719	13,207	3,229	1,364	230	814	875
平成21年	常総市	20,722	13,551	3,430	1,358	198	943	1,242
平成22年	常総市	21,798	13,797	3,843	1,344	196	1132	1,486
平成23年	常総市	22,819	14,263	4,094	1,484	172	1202	1,604

注)人数は、月別延人数

資料:介護長寿課

介護サービス受給者数は416万人で、7割が女性

2010年末の介護サービス受給者数は416万人で介護度区別に最も多いのは要介護2の81.3万人である。要介護2を中心にきれいな山形の分布をしている。年齢では75歳以上が85.6%を占めている。受給者の伸び率を見ると、山形の中心に近い要介護3が若干減少したものの、他の区分はいずれも増加している。

男女別には男119万人に対して女297万人と女が男の2.5倍を占めている。すなわち、圧倒的に女の利用が多く、特に要支援1~2と要介護5は3倍を超えている。要介護2~3の男女比が最低である。女性の利用が多いのは高齢者人口が女性に偏っていることを考慮すれば当然に思えるが、男女の人口当たり利用率を計算して男女比較をしても女性優位は一般的傾向と言える。75歳以上の後期高齢者では人口当たりでも女性優位が顕著であり、軽度区分で顕著である。

(財)日本統計協会「統計でみる日本2012」より

《千人当たり生活保護被保護実人数》(H22年度)

- 1.水戸市(16.89人) 2.大洗町(16.43人) 3.大子町(11.49人) 4.古河市(10.38人) 5.石岡市(10.17人)
 …………… 28.常総市(5.57人) …… 43.五霞町(2.83人) 44.守谷市(2.46人)

茨城県「市町村早わかり」より